

工事中

(2022年度より博士後期課程の経済的支援はTUT-DCフェロースhipに統合されました)

別表：リーディングプログラム履修学生への経済的支援内容について

		博士課程前期	博士課程後期
基本支援	授業料免除	入学金及び授業料全額免除（2年間） 実額 入学金 282,000円 授業料 535,800円／年	授業料全額免除（3年間） 実額 授業料 535,800円／年
	奨励金	<ul style="list-style-type: none">・リーディングプログラム予算で RA 雇用（時給 1,200円、最大 42時間・50,400円／月[源泉徴収前]）・他の給付型奨学金等との合計額が 12万円を超えない範囲で勤務すること	<ul style="list-style-type: none">・月 10万円を奨学金【非課税】として支給・他の給付型支援経費（RAを含む）との合計が月 18万円を超えないこと
		<ul style="list-style-type: none">・日本学生支援機構・財団等による各種奨学金との重複受給可・アルバイト可 ※RAを含む複数勤務先での勤務時間の合算が、1日 5.5時間 週 27.5時間以内の範囲を超えないこと。 又、アルバイトは授業・研究に支障がない範囲で行うこと。	
教育研究費		最大 10万円／年（合計年 100万円を上限として、他の研究費との重複受給を認める）	
カリキュラム		<ul style="list-style-type: none">・ブレイン情報アーキテクト科目（博士課程後期実務訓練、生理研等）履修に係る交通費を支給（日当・宿泊費は含まない）。但し、浜松医科大学への旅費は除く。必要に応じて、教育研究費にて自己負担すること。・グローバルサマースクール履修に係る旅費を全額支給・浜松医科大学メディカルフォトンクスコース参加に係る登録費(5万円)をリーディングプログラム予算から支出	